

# 学生会ワークショップを終えて

中国人民大学留学  
名古屋大学法学部4年 伊藤光理

# 学生部会 ワークショップ

- CAMPUS Asiaに関する**フィードバック**  
学習面、生活面、その他
- **提言書**



# フィードバック 学習面

## 良かった点

- 専門外のことも学べる
- 多様性・異文化交流
- 雰囲気が良い
- 自分のペースで勉強できる
- 現地語の勉強ができる

## 改善点

- 事前研修
- 授業選択
- 学校体制の違い(単位互換、成績評価、学期制)
- 学習のサポート体制
- 学生との交流の機会
- 大学院生(指導教員間のネットワーク、研究室の情報不足)



# フィードバック 生活面

## 良かった点

- 母国を客観的にみることができる
- 交友関係
- 自由な時間が多い
- 奨学金などのサポート

## 改善点

- 保険
- 奨学金(タイミング、額)
- 教科書代
- 全般的なサポート
- 言語面での苦勞
- 寮費・施設
- 現地学生との交流の機会



# フィードバック その他

- **就職活動**について
  - 就活への影響
  - インターンシップの機会
  - 留学生用の就職合同説明会
- **Campus Asia制度**そのものについて
  - プログラムがいくつかがあってわかりにくい
  - プログラムの周知
  - 学生間の交流（Facebookの活用）



# 学生からの提言

- 学生総会の開催

= CAMPUS Asiaの知名度の向上  
学校・国を超えた学生の交流

- 認定証の発行

= CAMPUS Asia の授業を履修することで認定証を発行

# ワークショップ後の活動

- 恋するフォーチュンクッキー  
→学生主導による大学間の連携の難しさ
- 東アジア認識共同体形成に向けた学生シンポジウムの開催
- 同窓会報の作成
- 日中韓関係に関する討論会

# 課題

- 学生主体の活動
- 大学外への発信
- 卒業生の関わり方

